

令和 6 年度 事業報告書

(自) 令和 6 年 4 月 1 日

(至) 令和 7 年 3 月 31 日

社会福祉法人

壱岐市社会福祉協議会

目次

○総括

1	総括	1頁
2	重点的な取り組み	2頁

1. 法人運営・計画・団体事務局

1	役員会議等	自主	総務企画課	4頁
2	職員の分布状況・業務休業状況	自主	総務企画課・各課	6頁
3	人材育成事業	自主・人材育成 等施設整備振興基金	総務企画課	9頁
4	啓発活動	自主	地域福祉課	12頁
5	老岐市民生委員児童員協議会事務局	市委託	各4支所	12頁
6	他機関との連携・協力等	自主	各課・支所	13頁

2. 会費・寄附金・共同募金等

1	会費会員	自主	総務企画課・各課	15頁
2	寄附	自主	総務企画課・各課	15頁
3	募金・義援金等協力・呼びかけ状況	自主	地域福祉課	17頁
4	共同募金及び配分金の状況	自主	地域福祉課	18頁
5	小災害罹災者援護事業	自主	地域福祉課	18頁

3. 地域福祉事業・ボランティアセンター

1	福祉教育	自主	地域福祉課	19頁
2	サマーボランティア協力活動	長崎県社協	地域福祉課	19頁
3	ふれあいサロン	自主	地域福祉課	20頁
4	つなぐBANKいきの取り組み事業	自主・ひとり親家庭福 祉会ながさき	地域福祉課	20頁
5	ボランティア登録状況	自主	地域福祉課	21頁
6	災害対策	自主	地域福祉課・各課	21頁

4. 相談支援事業・日常自立支援事業・生活困窮者自立支援事業・貸付

1	介護予防教室（はつらつ元気塾）	市委託	地域福祉課	22頁
2	地域包括支援センター相談窓口業務	市委託	地域福祉課	22頁
3	老人ホーム入所判定調査	市委託	地域福祉課	23頁
4	日常生活自立支援事業	県社協委託	生活支援課	23頁
5	生活困窮者自立支援事業	市委託	生活支援課	24頁
6	心配ごと相談事業	市補助	生活支援課	25頁
7	生活福祉資金等貸付事業	県社協委託	生活支援課	26頁
8	福祉資金貸付事業	自主	生活支援課	27頁

5. 法人後見センター

1	法人後見事業・中核機関事業	市委託	生活支援課	28頁
---	---------------	-----	-------	-----

6. 障害者相談支援センター

1	障害者相談支援センター事業	給付サービス	生活支援課	30頁
---	---------------	--------	-------	-----

7. 在宅福祉事業

1	障害者ホームヘルプサービス事業	給付サービス	各4支所	31頁
2	障害者訪問入浴サービス事業	市委託	勝本支所	31頁
3	障害者（児）日中一時支援事業	市委託	郷ノ浦・芦辺支所	31頁
4	障害者移動・外出支援事業	市委託	各4支所	32頁
5	配食サービス事業	市委託	各4支所	32頁

8. 子育て支援

1	地域子育て支援拠点事業	市委託	勝本支所	33頁
2	ファミリーサポートセンター事業	市委託	勝本支所	33頁
3	放課後児童クラブ事業	市委託	各4支所	34頁
4	放課後等デイサービス事業	給付サービス	郷ノ浦支所	35頁

9. 介護保険事業

1	居宅介護支援事業	給付サービス	郷ノ浦・芦辺支所	36頁
2	訪問介護事業	給付サービス	各4支所	36頁
3	訪問入浴介護事業	給付サービス	勝本支所	37頁
4	通所介護事業	給付サービス	各4支所	37頁
5	ゆうゆうお達者クラブ事業	給付サービス	郷ノ浦・芦辺支所	38頁
6	福祉用具貸与事業	給付サービス	芦辺支所	38頁
7	福祉用具販売事業	給付サービス	芦辺支所	38頁

10. 施設管理

1	福祉センター等指定管理事業	市指定管理	各4支所	39頁
---	---------------	-------	------	-----

総 括

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

1. 総括

令和 6 年度は新たな取り組みとして、次年度の外出支援事業参入に向けて職員 7 名が福祉有償運送運転者講習を受講し体制準備を行いました。また、災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者対策を目的に壱岐市と業務委託契約を締結し、災害時の避難支援や日頃の見守りに活用する体制づくりに取り組みました。さらに、第 40 回国民文化祭、第 25 回全国障害者芸術・文化祭の壱岐市プレ大会の開催に伴い、福祉用具の展示、ジュニアデイサービスから作品出品の協力をしました。

充実・強化項目では、働き方改革への取り組みとして、次年度施行される高年齢者雇用確保措置に基づき、契約職員が有する資格、知識、経験等に応じ、賃金・処遇改善等の見直しを行いました。法人後見センター事業においては、社会福祉士を選任し受任体制強化を図り、権利擁護サポート調整会議で受任調整を行い 4 件新規受任となりました。

地域福祉活動支援として、2 年目となるつなぐ BANK いきでは、30 世帯に政府備蓄米 250 kg、連合長崎大東・壱岐対馬地域協議会壱岐ブロックより寄贈して頂いた米 75 kg を生活困窮世帯へ配布しました。サロン活動では本会職員を派遣し、サロンの増強、脳活の実施、フレイル予防を推進して、事業効果をもたらすよう努め高齢者福祉事業に貢献しました。

この様な中、収入財源の 6 割を占める介護保険事業が、家族介護の変化等により施設入所、レスパイト入院等への利用移行が増え、利用者が減少し収益増にはならず、さらに、燃料費の高騰、食材料費の相次ぐ値上げ等で事務経費を圧迫し、厳しい事業運営となりました。

次年度においては、自主財源確保のため積極的に新規事業に取り組み財源を継続・安定的に確保していけるように努力を続けるとともに、誰もが安心して生活できる地域社会の構築に努めてまいります。

以下、取り組み内容は、下記のとおり報告いたします。

2. 重点的な取り組み

(1) 新たな取り組み

①外出支援・車両移送支援サービスに係る運転業務への次年度新規参入に向けての準備
タクシー業者の人員不足もあり、市内利用者に不都合が生じている状況です。そのため、社協職員7名が有償運送運転者講習会を受講し新規参入に向けての準備を行いました。

[32 頁 7. 在宅福祉サービス／4. 障害者移動・外出支援事業]

② 竜崎市避難行動要支援者の個別避難計画作成への取り組み

災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者対策の充実を目的に、竜崎市と業務委託契約を締結しました。取り組みとして、ケアマネジャー等が市内の要支援者の個別避難計画を作成し、災害時の避難支援や日頃の見守りに活用するための体制づくりに寄与しました。

[21 頁 3. 地域福祉活動・ボランティアセンター／6. 災害対策]

③ 「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭」の協力支援参加

竜崎市プレ大会の開催に伴い、福祉用具の展示、及びジュニアデイサービス（放課後等デイサービス）から作品出品の協力をしました。

(2) 充実・強化

①働き方改革への取り組み

次年度施行される高年齢者雇用確保措置に基づき、契約職員が有する資格、知識、経験等に応じ、賃金・処遇改善等を考慮し、継続雇用について見直しを行いました。

②組織・機構の充実強化

法人後見センターの機能を、令和5年11月中核機関として認定されたことに伴い、組織人員体制に社会福祉士を選任し、受任体制を強化しました。

[25 頁 5. 法人後見センター／1. 法人後見事業・中核機関事業]

③地域福祉活動支援

〇つなぐBANKいき、ひとり親家庭生活困窮世帯への「宅食所」「健康」「相談」総合的な支援として2年目の支援となりました。30世帯対象に政府備蓄米250kg、連合長崎大東・竜崎対馬地域協議会 竜崎ブロックより寄贈して頂いた米75kgを配布しました。

[20 頁 3. 地域福祉活動／4. つなぐBANKいきの取り組み事業]

〇竜崎市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の基本目標「健康寿命の延伸や健康づくりの推進」にサロン活動は位置づけられています。本会では職員を派遣し、サロンの増強、フレイル予防を推進して、事業効果がもたらすよう努めました。その結果、61団体のサロンと講師との日程調整等、事務業務及び活動支援を行いました。当年度で373回開催されました。

[20 頁 3. 地域福祉活動／3. ふれあいサロン]

④介護保険事業

本会の収入財源の 6 割を占める介護保険事業は、家族介護の変化等により施設入所等への利用移行が増え、在宅介護サービスの利用は伸び悩んでいます。一方、令和 6 年度報酬改定では、基本報酬は微増の見直しとなりました。基本報酬を補う各種加算要件を満たすよう運営増強に努めました。

[36 頁 9. 介護保険事業]

※各サービスの取り組み内容は以下のとおりです。

【居宅介護支援事業】

地域に根付いた社協のケアマネジャーは、身近な介護相談窓口として利用者の在宅生活をサポートできることが強みです。利用実績は医療・福祉関係機関等の依頼により、堅調に増加しました。

[36 頁 9. 介護保険事業／1. 居宅介護支援事業]

【訪問介護事業】

令和 6 年度報酬改定で訪問介護の基本報酬が減額となり、全国的に事業所運営は厳しい状況に置かれています。本会においても利用実績は伸び悩みましたが、障がい者への訪問サービスを提供し利用実績を維持しました。

[36 頁 9. 介護保険事業／2. 訪問介護事業]

【訪問入浴介護事業】

看取り（ターミナル）ケアなど、自力での入浴が困難な利用者に入浴サービスを提供しました。介護職員・看護職員による安心安全な入浴サポートを行い。利用者の清潔を保ち、ご家族の介護負担軽減を図りました。

[37 頁 9. 介護保険事業／3. 訪問入浴介護事業]

【通所介護事業】

利用者から選ばれる特色のあるサービスへの転換として、個別機能訓練（加算）を実施し、健康維持・介護度改善を図りました。しかしながら、施設入所等への利用移行への傾向から、通所介護の利用実績は伸び悩みました。

[37 頁 9. 介護保険事業／4. 通所介護事業]

【福祉用具貸与事業】

福祉用具専門相談員が、利用者が住み慣れた環境で生活できるよう適切な福祉用具を貸与しました。福祉用具を利用することで日常生活上の便宜を図り、家族介護の負担軽減などにも繋がりました。さらに職員の増員により、業務改善と迅速な訪問対応を行い、福祉用具貸与事業は収益増強となりました。

[38 頁 9. 介護保険事業／6. 福祉用具貸与事業]

1. 法人運営・計画・団体事務局

※過年度実績は3月末で表示

1	役員会議等	自主	総務企画課
---	-------	----	-------

(1)正副会長・専門委員長会議の開催状況

回	開催期日	主な内容
第1回	R6.10.30	名古屋市障害者移動支援事業・車両移送支援における名古屋市交通タクシー死亡事故対応
第2回	R7.2.13	職員給与規程の一部変更について 介護保険事業及び障害福祉サービス運営規程の一部変更について 外出支援事業サービスの令和7年度新規参入について

(2)理事会の開催状況

回	開催期日	主な内容
第1回	R6.4.3	名古屋市障害者移動支援事業・車両移送支援における死傷事故発生報告
第2回	R6.6.12	令和5年度事業報告・令和5年度決算報告の承認、実績手当支給の承認 給与改定の一部変更の承認
第3回	R6.7.9	「芦辺すまいるクラブ」の車両購入随意契約の承認
第4回	R6.9.30	令和6年度最低賃金改定に伴う契約職員の雇用に関する要領の一部変更、 苦情解決第三者委員の任命、介護保険・障害福祉サービス運営規程の一部変更
第5回	R6.11.18	上半期事業経過報告・上半期決算報告の承認
第6回	R6.11.25	上半期事業経過報告の一部修正報告
第7回	R7.2.17	職員給与規程の一部変更の承認、苦情解決第三者委員の任命について 介護保険事業及び障害福祉サービス運営規程の一部変更の承認 後見センター設置要領の一部変更の承認
第8回	R7.3.19	令和7年度名古屋市社会福祉協議会人材育成等施設整備振興基金使途計画の承認、 令和7年度事業計画・予算の承認、福祉サービス利用料の不納欠損処分

(3)専門委員会の開催状況

(開催なし)

(4)評議員会の開催状況

回	開催期日	主な内容
第1回	R6.6.27	令和5年度事業報告・令和5年度決算報告の承認
第2回	R6.11.28	上半期事業経過報告・上半期決算報告の承認
第3回	R7.3.27	令和7年度名古屋市社会福祉協議会人材育成等施設整備振興基金使途計画の承認、 令和7年度事業計画・予算の承認、次期役員（理事・監事）の承認

(5)監査の実施状況

	実施期日	主な内容
決算	R6.6.3	令和5年度決算資料監査事前検証（弥長顧問税理士 監査）
決算	R6.6.6～ R6.6.7	令和5年度事業報告及び決算報告（監事監査）
中間	R6.11.7～ R6.11.8	令和6年度事業報告及び上半期仮決算報告（監事監査）

(6)地域福祉会議の開催状況

回	開催期日	主な内容
第1回	R7.2.21	任期満了に伴う新規役員推薦について

(7)評議員選任・解任委員会の開催状況

回	開催期日	主な内容
第1回	R7.3.17	評議員解任・選任について

(8)苦情解決第三者委員会の開催状況

（開催なし）

苦情報告件数	0件
--------	----

2	職員の分布状況・業務休業状況	自主	総務企画課・各課
---	----------------	----	----------

(1)職員分布状況（令和7年3月31日現在）は下表のとおりです。

女性活躍推進に関する行動計画（R5.4.1～R8.3.31）は、管理的役職の女性割合が41%、目標値40%を上回りました。

障害者雇用率は、8名（2.89%）が就業しております。法定雇用率2.5%を上回りました。

①種別職員分布状況

（単位：名）

種別(勤務H/W)	R4	R5	本所	郷ノ浦支所	勝本支所	芦辺支所	石田支所	当年度末 (合計)
正規	126	126	13	31	20	39	12	115
契約職員	145	138	4	42	29	48	21	144
契約(40H/W)	11	6	1	3	2	7	2	15
契約(30H/W)	95	73	3	20	16	21	8	68
契約(20H/W)	39	59	0	19	11	20	11	61
合計	271	264	17	73	49	87	33	259

②部署別職員分布状況

【本所】

	事業名 職員区分	総務 企画課	財務 管理課	地域 福祉課	生活 支援課	合計
本所	正職員	5	3	3	2	13
	契約職員	1	1	1	1	4
	合計	6	4	4	3	17

【支所】

	事業名	事務局	施設管理	居宅介護支援	訪問介護	通所介護	ゆうゆう	福祉用具	食事サービス	障害デイ	ジュニアデイ	すまいるクラブ	子育て支援	合計
	職員区分													
郷ノ浦	正職員	2		4	7	10	0		3		5	0		31
	契約職員	1		2	8	9	1		9		4	8		42
	合計	3		6	15	19	1		12		9	8		73
勝本	正職員	1	1		7	8			2			0	1	20
	契約職員	1	4		7	6			5			3	3	29
	合計	2	5		14	14			7			3	4	49
芦辺	正職員	2	0	5	5	13	2	2	3	7		0		39
	契約職員	1	5	3	9	6	3	4	7	4		6		48
	合計	3	5	8	14	19	5	6	10	11		6		87
石田	正職員	1	0		4	7			0			0		12
	契約職員	0	3		6	5			1			6		21
	合計	1	3		10	12			1			6		33
支所合計	正職員	6	1	9	23	38	2	2	8	7	5	0	1	102
	契約職員	3	12	5	30	26	4	4	22	4	4	23	3	140
		9	13	14	53	64	6	6	30	11	9	23	4	242

※兼務職員は主業務でカウントする

	正職員	115
	契約	144
総合計（本所+支所）		259

(2)将来3ヵ年先の正規職員退職予想状況は下表のとおりです。

職種	R7年度末	R8年度末	R9年度末	合計
事務系職員	0名	0名	2名	2名
介護系職員	2名	4名	2名	8名
計	2名	4名	4名	10名

(3)福利厚生の実施

- ①職員の資質向上意欲と健康管理に努めています。
- ②職員健康診断および予防接種の義務化
- ③被服費の貸与
- ④実績手当の支給
- ⑤資格取得に対する支援助成
- ⑥職員間交流会経費の助成
- ⑦慶弔時支給制度の創設
- ⑧職員修学及び派遣研修事業の創設（こころ医療専門学校への職員修学）

(4)職員の壱岐市消防団への加入推進状況

壱岐市消防団への積極的な入団を推奨しています。

	R4	R5	当年度末
合計	4名	4名	4名

(5)業務休業等の状況

①新型コロナウイルスの感染症発生状況（利用者・職員）

・7月、12月に感染症が多発しましたが、懸命の防止対策で通常のサービス提供を行いました。
（単位：名）

	通所介護		ゆうゆう お通者クラブ		すまいる クラブ		障がいデイ ・ジュニア		食事サービス		訪問介護		事務系・相談 系・子育て		合計		
	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
5月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2
6月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
7月	14	7	0	0	2	2	2	3	2	2	3	7	2	2	18	23	41
8月	5	1	0	0	1	2	1	0	0	2	0	0	0	3	7	8	15
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	14	5	0	1	0	0	6	2	0	0	2	1	0	1	20	10	30
1月	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
3月	11	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	11	6	17
合計	47	20	0	1	3	4	9	7	2	5	5	10	2	8	59	55	114

②風水害に伴う休業状況

・令和6年8月29～30日、台風10号の影響により下記事業を休所しました。

- 放課後児童クラブ（4カ所） 2日間休所
- ジュニアデイサービス 2日間休所
- 芦辺ゆうゆうお達者クラブ 1日間休所

③その他

・3月8日（土）～9日（日）、勝本支所高圧変電装置交換工事により下記事業を休所しました。

- 勝本通所介護事業所 1日間休所
- 勝本町かざはや施設 2日間休所

(6)高齢者・障がい者虐待防止等体制整備状況

利用者の人権擁護・感染予防等の防止観点から下記の委員会、職員研修会を実施しました。

①委員会

	開催回数	主な協議内容
虐待防止等検討委員会	2回	○相談・報告について（該当なし）
身体拘束適正化委員会	2回	○身体拘束適正化に向けて
感染症予防検討委員会	2回	○感染状況報告

②研修会

期間（動画視聴）	出席者数	研修名
R6.10.18～R7.1.31	115名	虐待防止（身体拘束適正化）のための職員研修
R6.11.1～R7.1.31	114名	感染予防のための職員研修のため職員研修
R6.11.1～R7.1.31	133名	感染症・災害が発生した際の業務継続（BCP）職員研修

3	人材育成事業	自主・人材育成 等施設整備振興基金	総務企画課
---	--------	----------------------	-------

(1)人材育成等施設整備振興基金

基金使途計画に基づいて、職員の資質向上と人材確保を目的に職員の育成に努めました。

種類	主な内容	R4	R5	当年度末
①介護福祉士実務者研修事業	老岐市内において、福祉部門の人材育成を行う ことで高度な知識や技術を備えた介護福祉士の 育成と資格取得並びに質の高い人材確保を行う ことを目的に開催する。 受講者（名） 5 10 5 うち社協職員（名） 5 2 0			
②資格取得助成事業	資格取得に係る職員への資格取得助成制度 職員数（名） 4 6 6 （介護福祉士5名、社会福祉主事1名） 助成額（円） 146,310 187,170 239,920			
③認知症介護に対する研修事業 映画「オレンジランプ」	認知症介護に関する知識とサービスの向上を 目的に実施 職員数（名） 135 助成額（円） 162,000			

(2)職員修学及び派遣研修事業状況

職員の専門知識の取得・関係資格の取得及び資質の向上を目的に、こころ医療専門学校老岐校（2年間）へ職員3名（2年生2名、1年生1名）を修学させました。

	R1	R2	R3	R4	R5（2年生）	R6（1年生）	合計
男性（名）	0	0	1	1	1	0	3
女性（名）	1	0	1	1	1	1	5
合計（名）	1	0	2	2	2	1	8

(3)職場業務研修等の促進状況

① 職員自主研修を下表のとおり実施しました。

No.	開催日	研修名	会場	出席者数 （名）
1	R6.5.23	令和6年度新入職員オリエンテーション	本所	3
2	R6.6.30	社協職員福祉研修会 「老岐市の今後の福祉活動について」	勝本町かざはや	144
3	R6.12.4	日赤AED活用講習会	勝本町かざはや	51
		合計		198

② 職員スキルアップのため、市内研修（対面式）に下表のとおり出席しました。

No.	開催日	研修名	会場	出席者数 (名)
1	R6.7.12	従事者研修会ノーリフティエング	壱岐の島ホール	5
2	R6.7.23	実務者研修講師研修	芦辺町つばさ	1
3	R6.8.20	特別支援教育研修会	壱岐高校	7
4	R6.9.3	採用力向上セミナー	壱岐の島ホール	1
5	R6.9.7	離島就業看護職員研修 「職場内のハラスメント」	壱岐病院	1
6	R6.9.12	給食施設従事者研修会	壱岐振興局	2
7	R6.10.4	令和6年度現場の労働環境改善等に資する研修会	壱岐の島ホール	11
8	R6.10.10	令和6年度壱岐地域療育者研修会	壱岐振興局	5
9	R6.10.10	医療的ケア児の研修会	壱岐の島ホール	7
10	R6.10.31	在宅医療研修会	太安閣	3
11	R6.11.5	地域医療連携研修会	壱岐病院	1
12	R6.11.8	デルタルワークショップ壱岐'24	芦辺町つばさ	1
13	R6.12.3	在宅医療研修会	太安閣	2
14	R6.12.12	歯科における管理栄養士の役割と在宅での食支援	壱岐の島ホール	1
15	R6.12.17	ケアン「ICT・介護ロボットによる働き方改革！」	芦辺町つばさ	12
16	R6.12.19	自殺対策研修会	壱岐振興局	2
17	R7.2.4	ケアン「認知症の人の心に届く、声のかけ方・接し方」	博物館	14
18	R7.2.1	認知症市民公開講座	一支国博物館	1
19	R7.2.18	ケアン「ノーリフティングケアの島・五島市の取組」	芦辺町つばさ	13
20	R7.2.20	BCP研修会「BCPに活かす、災害時の高齢者支援」	芦辺町つばさ	11
21	R7.2.28	長崎県壱岐病院地域医療連携研修会	壱岐病院	2
		合計		103

③ 事業に係る資格更新等のため、市外研修（対面式）に下表のとおり出席しました。

No.	開催日（自）	研修名	会場	出席者数（名）
1	R6.7.11	県共同募金市町支会担当職員研修会	長崎総合福祉センター	1
2	R6.7.11	サービス管理責任者等【基礎】研修＜講義＞	長崎総合福祉センター	1
3	R6.7.18	サービス管理責任者等【基礎】研修＜演習＞	長崎総合福祉センター	1
4	R6.9.17	相談支援従事者初任者研修	アルカディア大村	1
5	R6.10.6	令和6年度長崎県放課後児童支援員認定研修	長崎県庁	3
6	R6.10.11	令和6年度長崎県相談支援従事者現任研修①	アルカディア大村	1
7	R6.10.17	令和6年度長崎県相談支援従事者初任者研修	アルカディア大村	1
8	R6.10.28	ほほえみがさき福祉有償運送運転協力者講習	ほほえみがさき	3
9	R6.11.3	令和6年度長崎県放課後児童支援員認定資格研修②③	長崎県勤労福祉会館	3
10	R6.11.7	令和6年度長崎県相談支援従事者現任研修②	アルカディア大村	1
11	R6.11.13	令和6年度長崎県相談支援従事者初任者研修	アルカディア大村	1
12	R6.11.23	令和6年度国民文化祭岐阜視察 11/23～11/25	岐阜県	1
13	R6.11.26	長崎県市町社会福祉協議会トップセミナー2024	セントヒル長崎	3
14	R6.11.27	令和6年長崎県放課後児童支援員等研修会（いじめや虐待～）	大村市中央公民館	2
15	R6.12.3	令和6年度災害ボランティアセンター運営訓練	長崎県総合福祉センター	1
16	R7.2.8	令和6年度福岡市福祉有償運送運転者講習会	ももち文化センター	4
		合計		28

④ オンライン研修（全社協、県社協等主催）に下表のとおり出席しました。

No.	開催日	研修名	出席者数（名）
1	R6.4.5	日常生活自立支援事業 新任専門員研修	2
2	R6.4.12	生活福祉資金オンライン 新任研修	3
3	R6.5.10	移動・移乗技術研修	17
4	R6.5.27	第1回地域マネジメント基礎研修	1
5	R6.5.31	日常生活自立支援事業専門員ミーティング	2
6	R6.6.20	オンラインセミナー「労働条件明示ルールの変更」	7
7	R6.7.2	不動産担保型生活資金取扱い説明会	2
8	R6.7.3	成年後見市長村長申し立て研修会	2
9	R6.7.4	デイサービスオンラインセミナー「2027介護報酬への経営戦略」	2
10	R6.7.10	デイオンラインセミナー「黒字デイへ」	7
11	R6.7.11	看取りケア研修 尊厳と生活支援	3
12	R6.7.12	依存症研修会	2
13	R6.7.16～18	強度行動障がい支援者養成研修	1
14	R6.7.18	生活福祉資金債権管理方針共有の実務研修	2
15	R6.7.19	アルコール依存症研修会	2
16	R6.7.19	デイオンラインセミナー「新処遇改善加算の算定要件」	4
17	R6.8.7	認知症疾患医療センター研修会	4

（次頁へ続く）

18	R6.9.5	県相談支援従事者初任者研修	2
19	R6.9.5	介護職員階層別合同研修（中堅研修）	6
20	R6.9.6	県相談支援従事者初任者研修	2
21	R6.9.19	介護職員階層別合同研修（新人研修）	6
22	R6.9.20	障害支援区分認定調査員研修	4
23	R6.9.27	相談支援従事者現任研修	1
24	R6.10.17	主任介護支援専門員更新研修（10/17～12/19間の7回）	3
25	R6.12.3	障害者職業生活相談員資格認定講習オンライン配信（R6.12.3～R6.12.5）	2
26	R6.12.9	長崎県ICT導入モデル事業に係るICT導入研修会	1
27	R7.1.30	地域共生共育（ともとも）担当者研修会	1
28	R7.2.18	第3回県市社協ボランティア担当者及び中間支援組織職員会議	1
19	R7.2.14	発達障害児地域医療体制整備事業研修会	1
29	R7.2.27	ケアプラン点検研修（ケアプラン立案・作成に関する研修）	2
30	R7.2.28	第3回九州厚生局地域共生セミナー	2
合計			97

4	啓発活動	自主	地域福祉課
---	------	----	-------

(1) 広報誌発行

広報「ほほえみ」で、事業部門のPRをしました（発行：年6回、1回の発行部数：9800部）。

発行月	主な内容（特集等）
R6.5月	社協デイサービス紹介、盲導犬の講話（ふれあい）、日赤募金のお願い
R6.7月	R5年度決算報告、R5年度社協会費のお礼
R6.9月	社協ホームヘルパー紹介、赤い羽根共同募金のお願い、24時間テレビ募金活動報告
R6.11月	福祉用具紹介、ボランティア弁当、地区社協行事開催、市身障協スポーツ大会
R7.1月	介護相談窓口紹介、ボランティアの集い、福祉体験
R7.3月	共同募金御礼・県共同募金表彰、地区社協行事開催、石田町老人クラブ作品展

(2) ホームページ

ホームページをリニューアルし、事業の対外的な発信や伝達、利便性の向上を目的に最新情報の公開に努めました。

5	壱岐市民生委員児童員協議会事務局	市委託	各4支所
---	------------------	-----	------

地域福祉を推進するため、毎月開催する定例会（郷ノ浦・勝本：第三金曜、芦辺：第二木曜、石田：第三木曜）の開催支援運営を担当しました。

項目	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計
単位民生委員児童員協議会	—	—	—	—	4地区
定数（名）※主任児童委員2名含む	29	21	25	17	92
訪問回数 回／年間（累計）	4,344	2,626	5,307	2,212	14,489
活動日数 日／年間（累計）	4,907	2,092	4,194	2,102	13,295
主な会議等	高齢福祉部会、障害福祉部会、児童母子福祉部会、女性部会等				

6	他機関との連携・協力等	自主	各課・支所
---	-------------	----	-------

市及び関係機関等との連携・支援・協力として、職員の派遣協力、役職員による会議の委員等協力、実習先の受入れ等を行いました。

①関係機関等が行う大会等への参加協力

	開催日	行事等	備考
地区社協	R6.10.14	箱崎地区社会福祉協議会 喜寿祝賀会	
	R6.11.3	深江地区社会福祉協議会 古希の祝い	
	R7.2.11	深江地区社会福祉協議会 第56回卒業者激励大会	
老人クラブ	R6.6.26	芦辺町老人クラブKスポーツ大会	地域福祉課より派遣（2名）
	R6.7.10	芦辺身体障害者協会スポーツ大会	地域福祉課より派遣（3名）
	R6.12.4	芦辺町老人クラブGOTOウォーキング大会	地域福祉課より派遣（2名）
他	R6.10.19	壱岐市ウルトラマラソン	救護班として派遣（5名）
	R7.2.23	壱岐島医療福祉研究発表会	審査員（1名）、実行委員として参加協力（2名）

②関係機関等との連携・会議出席

主催	No.	各種会議等	開催回数 (回)
壱岐市	1	・壱岐市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画作成委員会	1
	2	・地域福祉計画策定委員会	—
	3	・第40回国民文化祭・第25回全国障害者芸術・文化祭 障害者芸能文化部会	総会4 委員会3
	4	・壱岐市自治体基本条例審議会	—
	5	・壱岐市総合計画審議会	3
	6	・壱岐市まち・ひと・しごと創生会議	1
	7	・壱岐市障害者地域自立支援協議会	1
	8	・壱岐市障害者地域自立支援協議会（児童部会）	0
	9	・壱岐市障害者地域自立支援協議会（地域生活移行部会）	0
	10	・壱岐市障害者地域自立支援協議会（地域生活移行部会）	0
	11	・壱岐市包括窓口担当者会	12
	12	・壱岐市老人ホーム入所判定委員会	3
	13	・壱岐市権利擁護推進ネットワーク協議会	1
	14	・要保護児童対策地域協議会実務者会議	2
	15	・精神関係者連絡会	12
	16	・壱岐市いのちを支える自殺対策ワーキング・ネットワーク合同会議	1

（次頁へ続く）

主催	No.	各種会議等	開催回数 (回)
市 保 健 所	17	・ 市母子保健推進協議会・ 市母子保健連絡会	1
	18	・ 市地域不登校・ ひきこもり支援連携会議	1
	19	・ 市地域精神保健医療福祉協議会	1
	20	・ 市保健所精神障害者退院支援連携会議	1
	21	・ 市地区歯科保健推進協議会・ 市歯科保健連絡会	2
	22	・ デンタルワークショップ 市実行委員会	2
県 社 協	23	・ 長崎県市町社会福祉協議会連絡協議会	2
	24	・ 市町社会福祉協議会事務局長等会議	3
	25	・ 成年後見制度利用促進体制整備に関する市町行政・ 中核機関担当職員連絡会	1
	26	・ 成年後見制度利用促進体制整備推進会議	1
	27	・ 長崎県権利擁護あんしんシステム検討会議	2
	28	・ 持続可能な権利擁護支援モデル事業	4
そ の 他 団 体	29	・ 市自立支援検討会（地域ケア会議）	4
	30	・ 市地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	1
	31	・ 市地域リハビリテーション連絡協議会	1
	32	・ 市地域リハビリテーション広域支援センター 運営会議	2
	33	・ 市地域リハビリテーション広域支援センター 介護予防委員会	1
	34	・ 市地域リハビリテーション広域支援センター 認知症委員会	3
	35	・ 市地域リハビリテーション広域支援センター 口腔ケア委員会	5
	36	・ 市島医療福祉研究発表実行委員会	3
	37	・ 介護人材育成確保対策地域連絡協議会	3
	38	・ こころ医療福祉専門学校 教育課程編成委員会・ 学校評価委員会	2
	39	・ 佐世保地域若者サポートステーション連携会議	1
	40	・ 医療観察制度長崎県地域連絡協議会	1
	41	・ 映画「オレンジランプ」実行委員会	3
	42	・ 市ウルトラマラソン実行委員会	2
	43	・ 市地域密着型通所介護まごころ サービス運営委員会	1
	44	・ グループホーム ラクラ 地域連携推進会議	1
	45	・ グループホーム市の郷 運営推進会議	5
	46	・ 「いわたぬの会」石田小学校・ 中学校連絡協議会	3

③行政視察等の受入状況

- ・ 視察では一人暮らしの高齢者の見守り支援について、情報交換を行いました。
- ・ 市社協の事業報告書を参考に、見やすく理解しやすい報告書作成に努めました。

視察日時	視察会場	議会名等	人数	視察事項
R6.4.27 10:00～12:00	芦辺町つばさ	千葉県市議会	5名	・ 社会福祉協議会の役割 ・ 高齢化に伴う社会福祉協議会の役割

※会長、副会長、専門委員長、管理職6名で対応

2. 会費・寄附金等・共同募金等

※過年度実績は3月末で表示

1	会費会員	自主	総務企画課・各課
---	------	----	----------

自治会・市・住民団体・企業・福祉団体・個人から多くの浄財である社協会費の協力を得ました。

(1)年度別

種類	R4	R5	当年度末
特別会員	319名 1,513,000円	309名 1,511,000円	288名 1,431,000円
賛助会員	584名 612,000円	576名 612,500円	540名 563,000円
一般会員	753名 376,500円	747名 373,500円	716名 358,000円
計	1,656名 2,501,500円	1,632名 2,497,000円	1,544名 2,352,000円

(2)町別

種別	郷ノ浦		勝本		芦辺		石田		当年度末(合計)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
特別会員	72	390,000	38	204,000	131	674,000	47	163,000	288	1,431,000
賛助会員	79	79,000	236	243,000	125	134,000	100	107,000	540	563,000
一般会員	1	500	685	342,500	0	0	30	15,000	716	358,000
計	152	469,500	959	789,500	256	808,000	177	285,000	1,544	2,352,000

2	寄附	自主	総務企画課・各課
---	----	----	----------

善意の寄附金が多く寄せられました。寄附金は生活困窮者や忌明け寄附者に対する助成金等に活用しました。

(1)寄附金

種類	R4	R5	当年度末
忌明寄附	265件 5,676,000円	259件 5,783,000円	277件 5,949,000円
一般寄附	17件 372,625円	12件 226,423円	15件 421,601円
篤志寄附	1件 100,000円	1件 100,000円	2件 127,000円
計	283件 6,148,625円	272件 6,109,423円	294件 6,497,601円

(2)寄贈品

種類	R4	R5	当年度末
家庭用品〔タオル、石鹸、マスク等〕	2件	0件	0件
食料品〔アイスクリーム、お茶等〕	2件	2件	4件
介護用品〔歩行器、紙オムツ等〕	3件	4件	2件
その他〔木製いす、うちわ等〕	0件	2件	3件
計	7件	8件	9件

【寄贈品の活用例】

水曜クラブサロン（芦辺町箱崎江角触）からリサイクルチェアをいただき、各支所のデイサービス利用者で使用させていただいています。

(3)忌明け寄附者に対する初盆供物配布

令和6年8月に初盆を迎えられた下記寄附者に対し、供物（御霊前）を贈りました。

	R4	R5	当年度末
本所	17件	22件	21件
郷ノ浦支所	75件	59件	72件
勝本支所	57件	59件	71件
芦辺支所	95件	66件	77件
石田支所	41件	34件	43件
合計	285件	240件	284件

3	募金・義援金等協力・呼びかけ状況	自主	地域福祉課
---	------------------	----	-------

(1)日本赤十字社社資募集協力(募集期間:5月1日~5月31日)

5月に市内自治公民館へ募集協力の呼びかけを行いました。

		当年度末		
R4	R5	目標額	達成率	実績額
2,880,800円	2,820,560円	2,409,000円	106.6%	2,568,660円

(2)長崎県殉国慰霊奉賛会会費勧募協力(募集期間:5月1日~5月31日)

5月に自治公民館館長への勧募の協力の呼びかけを行いました。

		当年度末		
R4	R5	目標額	達成率	実績額
454,201円	445,800円	450,000円	90.1%	405,380円

(3)災害義援金

市内へ広く義援金募集要請の周知を行いました。集まった浄財は、日赤へ送金し、その領収証は日赤よりご本人へ送付されています。

災害名	実績額
R6年能登半島地震災害義援金	226,569円
R6年7月25日からの大雨災害義援金	1,527円

(4)海外救援金

社協4支所窓口に募金箱設置し、広報誌ほほえみに掲載。広く市内へ呼びかけしました。

災害名	実績額
地域を指定しない海外救援金	2,017円

(5)24時間テレビ募金

市内の企業・団体に協力頂き、募金箱の設置を行いました。また、市内4ヶ所の量販店で街頭募金を行ないました。

R4	R5	当年度末
245,617円	723,531円	713,254円

4	共同募金及び配分金の状況	自主	地域福祉課
---	--------------	----	-------

(1) 赤い羽根共同募金運動（実施期間：10月1日～12月31日）

街頭募金等、募金運動を行いました。

R4	R5	当年度末		
		目標額	達成率	実績額
4,495,629円	4,439,431円	3,789,000円	112.7%	4,270,444円

(2) 共同募金団体助成配分金

赤い羽根共同募金助成金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体の活動を応援するために、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、市内ボランティアや福祉団体等へ活動助成を行い、活発に取り組んでもらっています。

助成種類	助成数	共同募金分類
ボランティアグループ団体	7団体	ボランティア
地区社会福祉協議会	4団体	ボランティア
ボランティア協力校	24校	児童
当事者・福祉団体	4団体	障害・高齢者

助成金内訳

団体名	種別
壱岐市老人クラブ連合会	老人クラブ
市内ボランティア協力校（24校）	ボラ協力校
つばき那賀班	ボラグループ
つばき田河班	ボラグループ
すこやかメイト	ボラグループ
ひまわり	ボラグループ
つばき箱崎班	ボラグループ
芦辺のんのこ会	ボラグループ
青年団石田支部	ボラグループ
住吉地区社会福祉協議会	地区社協
湯岳郷民福祉会	地区社協
深江社会福祉協議会	地区社協
箱崎地区社会福祉協議会	地区社協
はまべの会	その他団体
壱岐市身体障害者福祉協会	身障協
壱岐市社会福祉協議会	広報誌印刷

5	小災害罹災者援護事業	自主	地域福祉課
---	------------	----	-------

災害により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等（県共同募金会より1万円、本会共同募金配分金から2万円）を支給しました。

	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計
援護件数(件)	1	0	0	0	1

3. 地域福祉活動・ボランティアセンター

※過年度実績は3月末で表示

1	福祉教育	自主	地域福祉課
---	------	----	-------

(1)福祉体験学習支援

各学校より依頼を受け、アイマスク・車椅子体験等を通して、「障がい」について関心を持ち、障がい者の気持ちを考えるなど、様々な立場の人が地域に存在し、共に生活していることに気づき育成をするため、体験学習の要請に応じて体験学習支援を行いました。

●福祉体験学習依頼小学校

R4		R5		当年度末	
盈科小学校4年生	47名	盈科小学校4年生	45名	盈科小学校4年生	44名
鯨伏小学校4年生	14名	勝本小学校4年生	19名	瀬戸小学校4年生	18名
瀬戸小学校4年生	11名	瀬戸小学校4年生	17名	筒城小学校3・4年生	13名
八幡小学校3.4年生	10名	石田小学校4年生	32名	勝本小学校4年生	11名
石田小学校4年生	30名			鯨伏小学校4年生	7名
筒城小学校3.4年生	18名			石田小学校4年生	18名
合計	130名	合計	113名	合計	111名

(2)各機関が行う人材育成実習生等の受け入れ協力

機関等	人数	期間	実習場所
こころ医療福祉専門学校(学生)	2人	R6.6.17~6.28(10日間)	勝本通所介護事業所
こころ医療福祉専門学校(学生)	1人	R6.6.17~6.28(10日間)	芦辺通所介護事業所
こころ医療福祉専門学校(学生)	1人	R6.6.17~6.28(10日間)	石田通所介護事業所
長崎純心大学(学生)	1人	R6.9.2~R6.9.6(5日間)	石田通所介護事業所
壱岐市立芦辺中学校3年生(学生)	2人	R6.10.23~10.25(3日間)	芦辺通所介護事業所
虹の原特別支援学校1年生(学生)	1人	R6.11.5~11.15(10日間)	芦辺障がいデイサービス
壱岐商業高校1年生(学生)	2人	R6.12.10~12.12(3日間)	勝本通所介護事業所
市内福祉施設(一般)	1人	R7.3.4~3.13(3日間)	郷ノ浦居宅介護支援事業所
市内福祉施設(一般)	1人	R7.3.6~3.11(3日間)	郷ノ浦居宅介護支援事業所
合計	12人		

(3)九州郵船職員への車椅子等介助訓練への協力

研修日	会場	研修内容	人数
R6.5.23	郷ノ浦港フェリーターミナル	車いすの操作方法、視覚障がい者への対応	18

2	サマーボランティア協力活動	長崎県社協	地域福祉課
---	---------------	-------	-------

長期休みの間、一般の方から学校まで幅広く、施設利用者とのふれあいや介助の手伝い。施設行事への参加、協力による利用者とのふれあいなどのボランティアをR6.7.1~9.30の間で実施しました。今年も市内各中学校へ呼びかけて、学童保育・デイ利用者とのふれあい活動を行いました。

学校名	人数	活動内容
郷ノ浦中学校	15	デイ利用者・学童保育等とのふれあい体験活動
芦辺中学校	1	
石田中学校	9	
壱岐高等学校	1	
合計	26	

3	ふれあいサロン	自主	地域福祉課
---	---------	----	-------

高齢者の方々が集い、社会参加・地域交流を目的に、自主的に学びや体験を通じ、自ら気づき、健康づくりやフレイル予防に努めています。

区分	R4	R5	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	当年度末
サロン数(団体)	62	61	15	15	24	7	61
登録者数(人)	881	781	199	149	302	80	730

4	つなぐBANKいきの取り組み事業	自主・ひとり親家庭 福祉会ながさき	地域福祉課
---	------------------	----------------------	-------

R5.12月よりひとり親家庭(児童扶養手当受給者)を対象に食料品、生活物資の提供を含め相談事業等、総合支援事業を開始。生活困窮の子育て家庭等に対し、実施したものです。

連合長崎大東・壱岐・対馬地域協議会 壱岐ブロックより75kg寄付いただき、1世帯2.5kgを30世帯へ配布することができました。

支援期間は第1期：R5.12月～R6.10月。第2期：R6.12月～R7.10月年6回偶数月に支援(児童扶養手当支給が奇数月のため)

実施回数	日程	世帯	子ども数	支援物品 (食品、日用品等)
第1期 第3回	4/19～4/12	26世帯	39名	1,560品目
	生活支援課 配達	1世帯	1名	
	合計	27世帯	40名	
第1期 第4回	6/10～6/12	26世帯	39名	2,700品目
	地域福祉課 配達 (入院のため)	1世帯	1名	
	合計	27世帯	40名	
第1期 第5回	8/13～8/26	26世帯	39名	907品目
	地域福祉課 配達 (入院のため)	1世帯	1名	
	合計	27世帯	40名	
第1期 第6回	10/15～18	27世帯	40名	754品目
	合計	27世帯	40名	
第2期 第1回	12/17～24	30世帯	56名	1,132品目
	合計	30世帯	56名	
第2期 第2回	2/18～19、3/18	30世帯	56名	622品目
	合計	30世帯	56名	

5	ボランティア登録状況	自主	地域福祉課
---	------------	----	-------

新しく1グループの登録がありました。

区分	R4	R5	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	当年度末
グループ数	37	36	8	6	10	8	32
グループ加入人数	695	615	92	87	207	195	581
個人ボランティア数	17	4	1	1	3	0	5

6	災害対策	自主	地域福祉課・各課
---	------	----	----------

- (1) 竜崎市防災訓練合同竜崎市災害ボランティアセンター実働演習
 竜崎市防災訓練は次年度実施予定となっています。

(2) 業務継続計画（BCP）策定

感染症や非常災害の発生時における利用者に対するサービスの提供、及び非常体制で早期の業務再開を図るための業務継続計画（BCP）を策定・更新しました。

尚、令和6年度から介護保険・障害福祉サービスの全サービスで策定が義務化されました。

	No.	サービス名（事業所数）	更新状況 (R6年度)	備考
介護保険	1	居宅介護支援（2）	R6.6.30済	
	2	訪問介護（4）	R6.6.30済	
	3	訪問入浴介護（1）	R6.6.30済	
	4	通所介護（4）	R6.6.30済	
	5	福祉用具貸与・販売（1）	R6.6.30済	
	6	ゆうゆうお達者クラブ（2）	R6.6.30済	
障害福祉	1	特定相談支援・障害児相談支援（2）	R6.6.30済	
	2	居宅介護・重度訪問介護・同行援護（4）	R6.6.30済	
	3	放課後等デイサービス（1）	R6.6.30済	

(3) 竜崎市避難行動要支援者避難計画書作成

R7年1月30日に竜崎市と契約を締結し、竜崎市からの依頼により、ケアマネージャー・障害相談支援専門員が災害時等、避難に支援を要する方々の個別避難計画15件作成しました。

4. 相談支援・日常自立支援・生活困窮者自立支援・貸付

※過年度実績は3月末で表示

1	介護予防教室（はつらつ元気塾）	市委託	地域福祉課
---	-----------------	-----	-------

定例開催では、各会場での参加人数に差はありましたが、延人数は増加になりました。

サロン・訪問時などで参加案内の声掛けをしました。

区分		R4	R5	当年度末
定例講座	回数（回）	73	93	96
	人数（人）	1,575	2,495	2,746
出前講座	回数（回）	168	242	263
	人数（人）	1,520	2,195	2,179
集中講座	人数（人）	0	26	0
合計回数（回）		241	335	359
合計人数（人）		3,095	4,716	4,925

2	地域包括支援センター相談窓口業務	市委託	地域福祉課
---	------------------	-----	-------

在宅介護に関する総合的な相談支援を行いました。

(1) 町別相談実績

区分		R4	R5	当年度末	月平均
郷ノ浦	相談実人員	151	175	99	8.3
	相談件数	239	223	107	8.9
勝本	相談実人員	109	359	232	19.3
	相談件数	166	385	244	20.3
芦辺	相談実人員	207	240	120	10.0
	相談件数	330	284	147	12.3
石田	相談実人員	101	168	187	15.6
	相談件数	153	196	201	16.8
合計	相談実人員	568	942	638	53.2
	相談件数	888	1,088	699	58.3

(2) 相談形態別受付状況

月	項目	R6				
		郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計
合計	相談件数	107	244	147	201	699
	形態 電話	32	15	35	8	90
	来所	1	3	9	0	13
	訪問	72	215	100	175	562
	その他	2	11	3	18	34

3	老人ホーム入所判定調査	市委託	地域福祉課
---	-------------	-----	-------

竜崎市より委託され、老人ホーム入所判定調査を行いました。

	R4	R5	当年度末
郷ノ浦 実人員	8	4	12
勝 本 実人員	4	6	14
芦 辺 実人員	5	13	10
石 田 実人員	3	3	5
合 計 実人員	20	26	41

4	日常生活自立支援事業	県社協委託	生活支援課
---	------------	-------	-------

新規契約は13件、解約は16件ありました。解約理由の内訳は死亡が8件、入所により施設管理が可能の方が2件、支援実績がない利用者について本人、家族と相談したうえで家族が通帳管理されるケースが3件、判断能力の低下により成年後見制度への移行が3件ありました。

(1) 日常生活自立支援事業の取り組み

当年度末	認知	知的	精神	その他	合計
新規内訳	9	1	3	0	13

認知症 区分	R4	R5	当年度末
契約締結件数	30	27	23
相談支援延べ件数	1,114	1,012	923

知的障害 区分	R4	R5	当年度末
契約締結件数	15	15	14
相談支援延べ件数	678	516	485

精神障害 区分	R4	R5	当年度末
契約締結件数	9	8	10
相談支援延べ件数	442	295	343

その他 区分	R4	R5	当年度末
契約締結件数	1	2	2
相談支援延べ件数	63	60	86

合計 区分	R4	R5	当年度末
契約締結件数	55	52	49
相談支援延べ件数	2,297	1,883	1,837

5 生活困窮者自立支援事業

市委託

生活支援課

生活困窮者自立支援制度は、経済的に生活に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなるとおそれがある者へ包括的な支援を行う制度です。生活困窮状態から早期に脱却することを支援し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援等を行いました。

(1) 壱岐市生活相談支援センター運営

①相談支援実績

		R4	R5	当年度末
(1) 新規受付件数		77	49	75
相談の内容	①病気・健康・障害等	20	13	18
	②住居等に関する事	7	12	19
	③生活費・収入等	61	35	35
	④借金・ローン等	1	1	6
	⑤税金・料金滞納	3	6	15
	⑥上記以外の金銭に関する事	3	4	13
	⑦仕事・就労に関する事	5	6	12
	⑧仕事上のトラブル	6	5	4
	⑨地域との関係	0	0	2
	⑩家庭関係	3	5	3
	⑪子育て	2	0	4
	⑫介護	3	2	1
	⑬引きこもり・不登校	0	0	3
	⑭DV・虐待等	1	1	1
	⑮食べるものがない	0	0	7
	⑯その他	25	9	13
合計		140	99	161
(2) 支援決定件数		14	3	10
(3) 計画作成件数		43	4	4
(4) 終結件数		22	32	30
(5) 相談支援回数		661	499	366

②支援調整会議の開催

毎月第二水曜日に、社協、市役所市民福祉課、同保護課、グリーンコープと支援調整会議を開催しました。会議では生活困窮者自立支援事業に相談があった者の支援内容や支援方針について協議を行いました。

期日	会場	出席者数	内容
R6.4.10	壱岐市郷ノ浦庁舎	9名	相談受付状況報告、支援プラン経過報告、支援協議
R6.5.8	壱岐市郷ノ浦庁舎	9名	
R6.6.13	壱岐市郷ノ浦庁舎	8名	
R6.7.10	壱岐市郷ノ浦庁舎	9名	
R6.8.21	壱岐市郷ノ浦庁舎	8名	
R6.9.11	壱岐市郷ノ浦庁舎	7名	
R6.10.9	壱岐市郷ノ浦庁舎	9名	
R6.11.13	壱岐市郷ノ浦庁舎	8名	
R6.12.11	壱岐市郷ノ浦庁舎	8名	
R7.1.15	壱岐市郷ノ浦庁舎	8名	
R7.2.12	壱岐市郷ノ浦庁舎	6名	
R7.3.12	壱岐市郷ノ浦庁舎	6名	

③生活支援ネットワーク会議の開催

生活困窮者自立支援事業実施に伴い、本会が運営する竜崎市生活相談支援センターに、関係機関のネットワークの構築と事業の円滑な推進を図ることを目的として、生活支援ネットワーク会議を行いました。

期日	会場	出席者数	内容
R6.8.23	竜崎の島ホール	19名	R5年度相談実績報告、生活保護概要説明、事業説明

④家計改善支援事業への協力

竜崎市とグリーンコープ（長崎）が委託契約を締結し、家計改善支援事業が開始されたことにより、グリーンコープの支援員が月に一回来島され、相談者に対しての支援を行っています。月2回家計の困りごと相談に竜崎市社会福祉協議会も同行して対応。さらに継続面談、同行支援も行いました。

新規相談者	R4.7～	R5	当年度末
世帯数（件）	10	9	8
人数（人）	25	23	19

6	心配ごと相談事業	市補助	生活支援課
---	----------	-----	-------

心配ごと相談員（5名委嘱）を配置し、月に1回、第2火曜日の9時から11時まで相談員（うち弁護士2名含む）による心配ごと相談所を開設しました。

①相談件数（開設日数/相談件数） ※R5年度より実施場所を2カ所から1カ所へ変更しました。

実施場所	R4	R5	当年度末
郷ノ浦町デイサービスセンター	5日/18件	3日/14件	3日/17件
勝本町かざはや	6日/27件	3日/24件	3日/19件
芦辺町つばさ	5日/20件	3日/23件	3日/17件
石田町総合福祉センター	6日/25件	3日/20件	3日/14件
計	22日/90件	12日/81件	12日/67件

②相談内容

相談内容	R4	R5	当年度末
生 計	5	2	1
年 金	0	0	2
職業・生業	2	2	1
住 宅	5	3	8
家 族	11	4	3
結 婚	1	2	0
離 婚	3	3	4
健康・衛生	1	2	0

（次頁へ続く）

医 療	1	1	0
精 神 衛 生	2	0	0
人権・法律	15	1	1
財 産	47	44	25
事 故	1	1	2
児童福祉・母子保健	0	0	0
教育・青少年	0	0	0
障害者福祉	1	1	1
母子・父子	0	0	0
老 人 福 祉	1	0	3
苦 情	1	0	0
そ の 他	6	16	16
合計	103	82	67

※1件で複数の相談項目が重複することがあるため相談件数と一致しない

7	生活福祉資金等貸付事業	県社協委託	生活支援課
---	-------------	-------	-------

(1) 生活福祉資金

長崎県社協の福祉資金貸付事業を受託しています。低所得世帯を対象に生活福祉資金や教育支援資金等の貸付を行っています。令和6年度は教育支援資金の貸付決定が1件ありました。また、貸付の相談には随時対応しました。

(単位：円)

資金名	R4		R5		当年度末	
福祉資金	1件	1,940,000	1件	2,500,000	0件	0
教育支援資金	2件	5,380,000	3件	6,070,000	1件	1,680,000
合計	3件	7,320,000	4件	8,570,000	1件	1,680,000

(2) 緊急小口資金・総合支援資金（新型コロナ特例貸付）※貸付金額免除履歴

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、収入が減少した世帯を対象に、生活資金の貸付を行いました。本貸付は令和4年9月30日で終了しています。現在、非課税世帯を対象に免除申請支援、貸し付け後も生活に困窮している世帯には、自立相談支援の上、適宜償還猶予支援等のフォローアップを行いました。

(単位：円)

	(R2.3.25～R4.9.30)		R5			当年度末		
コロナ特例貸付	貸付	貸付金額	免除	免除金額	割合	免除	免除金額	割合
緊急小口資金	132件	24,450,000	76件	13,800,280	56%	101件	18,950,000	78%
総合支援資金	152件	79,650,000	68件	35,660,000	45%	93件	48,651,250	61%
合計	284件	104,100,000	144件	49,460,280	48%	194件	67,601,250	65%

※貸付件数・貸付金額は、特例貸付受付開始時（R2/3/25）から終了時（R4/9/30）までの集計値

8	福祉資金貸付事業	自主	生活支援課
---	----------	----	-------

(1) 貸付の状況

売岐市社協独自の小口貸付制度で、日常の生活費などに困窮された者に貸付を行いました。また、資格取得を支援するため、職員特別貸付も行っています。令和6年度は、生活資金貸付7件を行いました。貸付理由は、夏場の猛暑によるエアコンの購入・設置費用が最も多く、他は玄関の改修費用、車検代等でした。また、貸付7件のうち6件は生活保護世帯で、保護費からの代理納付での償還となりました。

(単位：円)

資金名	R4		R5		当年度末	
福祉資金	1件	25,000	0件	0	7件	555,000
職員特別貸付	2件	160,000	1件	80,000	0件	0
合計	3件	185,000	1件	80,000	7件	555,000

(2) 債権管理状況

(単位：円)

項 目	R4		R5		当年度末	
期末貸付残高	12件	565,000	6件	249,000	11件	504,000
欠損処理	0件	0	4件	234,000	0件	0
資金回収金額	合計	581,000	合計	82,000	合計	300,000

5. 法人後見センター

※過年度実績は3月末で表示

法人後見事業・中核機関事業	市委託	生活支援課
---------------	-----	-------

(1) 法人後見センター事業

認知症高齢者及び知的障害者、精神障害者等の判断能力の不十分な者を支援するため、本会が成年後見人等となることにより、成年被後見人等の財産管理、身上監護を行うことによって、その権利を擁護しています。

<法人後見受任状況>

性別	居住	申立人	相談者	類型	症状	状況
女	施設	市長	包括支援センター	後見	認知症	受任（複数後見）
男	在宅	市長	社協	保佐	認知症	受任（代理権付与）
女	在宅	市長	ケアマネジャー	後見	認知症	受任
男	施設	市長	相談員	後見	認知症	受任

(2) 市民後見人の養成研修等の実施

長崎県社協と壱岐市社協の共催にて市民後見人候補者養成研修を開催し、市民後見人の育成及び活用の方角性を検討しています。市民公募にて参加された9名の中には、元市職員・福祉関係者・一般市民などがおり、成年後見制度や市民後見人についての理解を深めました。

<市民後見人候補者養成研修の実施状況>

期日	研修名	出席者数	内容
R6.9.10	市民後見人候補者養成研修（Zoom研修）	9名	成年後見制度概論、日常生活自立支援事業、対象者の特性の理解と接し方
R6.9.17		9名	意思決定支援の基礎、対象者をとりまく危険Ⅰ
R6.9.24		9名	対象者をとりまく危険Ⅱ、対人援助の基礎、日自支援員の活動の実際
R6.10.8		8名	福祉サービス等の理解Ⅰ、福祉サービス等の理解Ⅱ
R6.10.15		8名	成年後見制度の相談から申立て、成年後見人等の職務Ⅰ・Ⅱ
R6.10.22		7名	成年後見人等の職務Ⅲ、意思決定支援、市民後見人の活動の実際
R7.1.9	6日目の補講	1名	成年後見人等の職務Ⅲ、意思決定支援、市民後見人の活動の実際

(3) 中核機関事業

令和5年11月から中核機関として重要な責務を担うことになりました。

現下の状況は、成年後見制度等の権利擁護支援を円滑に利用できるよう必要な支援を行い、その人が住み慣れた地域でその人らしい生活ができるよう、成年後見制度の利用促進を行いました。

① 広報・啓発

制度の利用促進が図られるよう、市民の関心の高いテーマと関連付けるなど、対象に応じた内容による啓発を行いました。

期日	対象	出席者数	周知内容
R6.9.3	はつらつ元気塾	36名	中核機関・権利擁護・遺言・エンディングノート・パンフレット配布
R6.9.20	結の会	39名	成年後見制度の概要・事例報告・パンフレット配布
R7.2.7	はつらつ元気塾	34名	中核機関・権利擁護・遺言・エンディングノート・パンフレット配布

② 権利擁護サポート会議の開催

裁判所・弁護士・司法書士・社会福祉士・市民福祉課・保険課の職員を参集し会議を開催しました。会議では、被後見人等への支援内容の報告や課題協議・受任調整・情報共有を行い、今後の支援方法について協議を行いました。また新規相談に関しては、対象者のニーズを分析・判断し、介入方法・支援方針を決定しました。令和5年11月からは本会が中核機関の役割を担い会議を開催しています。

期日	会議名	出席者数	新規相談	事例検討	受任調整等
R6.4.15	権利擁護サポート会議	15名	2件	5件	2件
R6.5.20		13名	1件	7件	4件
R6.6.17		12名	0件	8件	5件
R6.7.16		11名	0件	7件	4件
R6.8.19		13名	2件	6件	3件
R6.9.17		9名	0件	8件	5件
R6.10.21		10名	2件	8件	5件
R6.11.18		8名	0件	8件	6件
R6.12.16		12名	0件	8件	5件
R7.1.20		13名	2件	7件	4件
R7.2.17		13名	1件	7件	2件
R7.3.17		10名	0件	8件	2件
合計			10件	87件	47件

6. 障害者相談支援センター

※過年度実績は3月末で表示

I	障害者相談支援センター事業	給付サービス	生活支援課
---	---------------	--------	-------

① 障害者（児）の障害福祉サービス等利用計画書の作成

障害者又は障害児の保護者の総合的な相談に応じるとともに、必要な障害福祉サービスの利用に伴う障害福祉サービス等利用計画書の作成と支援を行いました。

《障害者》

区 分	R4	R5	当年度末
実人数	48	53	63
計画作成数	114	125	125

《障害児

区 分	R4	R5	当年度末
実人数	27	22	22
計画作成数	55	52	45

② 障害者支援区分認定調査

障害者の方が新規で障害福祉サービスを利用する際の調査や障害福祉サービスを利用するうえで必要な障害区分の新規認定・更新認定に伴う調査を行いました。

区 分	R4	R5	当年度末
件数	34	36	29

7. 在宅福祉サービス

※過年度実績は同月3月末で表示
利用者数は月平均値で表示

1	障害者ホームヘルプサービス事業	給付 サービス	各4支所
---	-----------------	------------	------

新規受入れ5名あるも、施設入所1名死亡1名で利用中止になりました。若い方の精神疾患の方の割合が増えており、精神不安定な時など利用中止になるケースが多くありました。

区 分		R4	R5	当年度末
介身 護 体	実人員	8	7	8
	回数	293	265	237
	時間	168	153	138
援 家 助 事	実人員	30	28	28
	回数	287	265	300
	時間	321	284	299
介 通 助 院	実人員	9	9	7
	回数	21	13	10
	時間	33	33	27
訪 重 問 度	実人員	0	0	0
	回数	0	0	0
	時間	0	0	0
援 同 護 行	実人員	4	3	4
	回数	15	13	15
	時間	23	21	23
合 計	実人員 (人)	51	47	47
	回数	616	556	562
	時間	545	491	487

2	障害者訪問入浴サービス事業	市委託	勝本支所
---	---------------	-----	------

実人員は2名で、定期的に週2回程度の利用でした。

区 分	R4	R5	当年度末
実人員 (人)	1	2	2
利用回数	8	9	11

3	障害児・者日中一時支援事業	市委託	郷ノ浦・芦辺支所
---	---------------	-----	----------

①障害デイサービス (芦辺) ※対象：18歳以上

入院入所や、介護保険サービスへの移行される利用者、感染症蔓延による一時期利用自粛がありましたが、毎月の実員数に大きな変化はありませんでした。

区 分	R4	R5	当年度末
実人員 (人)	31	30	29
利用者数 (人)	324	325	317
開所日数 (日)	26	26	26
一日平均 (人)	12	13	12

4	障害者移動・外出支援事業	市委託	各4支所
---	--------------	-----	------

(1)外出支援サービス事業（タクシー会社が運転業務を支援）

外出支援（高齢者の医療機関等への車両移送支援）は、往復利用が減り、片道利用が増えました（受診等後は病院等の片道送迎対応）、利用回数で前年比15%減少しました。

区 分	R4	R5	当年度末
実人員（人）	56	58	53
利用回数	155	159	134

(2)障害者移動支援事業

①車両移送支援（タクシー会社が運転業務を支援）

車両移送支援（障がい者等の医療機関等への車両移送支援）は、毎週定期的に利用される透析患者等の入院・死亡等により、利用回数で前年比14%減少しました。

区 分	R4	R5	当年度末
車両移送	実人員（人）	53	60
	回数	486	483

②個別移動支援

個別移動支援（障がい者等の散歩等の外出支援）の利用者は9月からの再開で1名。新規利用者はいません。健康状態によって利用中止になる場合があります。

区 分	R4	R5	当年度末
個別移動	実人員（人）	2	1
	回数	5	3

5	配食サービス事業	市委託	各4支所
---	----------	-----	------

ケアマネージャー、売岐市地域包括支援センターからの依頼が中心となって毎日型の利用者数が増え、上半期では前年比12%増でした。一方、入院、入所等の利用減で、当年度末前年比では5.8%増となりました。

区 分	R4	R5	当年度末
実人員（人）	260	284	301
配食数（食）	4,843	5,420	5,738
一日平均（食）	159	178	189

8. 子育て支援

※過年度実績は同月3月末で表示
利用者数は月平均値で表示

1	地域子育て支援拠点事業	市委託	勝本支所
---	-------------	-----	------

(1)拠点施設事業（かざはや）

拠点施設事業（かざはや）の教室参加、ひろば開放の利用者数は前年度より微増となっています。利用者同士の情報交換などが多くみられました。今後も友だちや仲間づくりを含め、楽しんでいただける教室など、子育て親子が利用しやすい雰囲気づくりを継続していきます。

区 分	R4	R5	当年度末	主な活動内容
交流の場（大人）	34	54	57	かざはやひろば、あそび教室
交流の場（子供）	38	52	56	
子育て講習（大人）	59	85	82	季節遊び（こいのぼり製作等）、ベビータ イム、いきいっぱ、日赤講習会
子育て講習（子供）	59	84	91	
子育て相談	4	2	1	
一時預かり	1	3	2	
合計	194	278	289	

(2)地域支援活動（つばさ）

区 分	R4	R5	当年度末	主な活動内容
出張ひろば（大人）	5	13	19	毎週金曜日9:00～14:00に実施
出張ひろば（子供）	6	14	23	
育児サークル（大人）	0	3	3	第一木曜日10:00～11:30に実施
育児サークル（子供）	0	3	3	
合計	10	33	49	

(3)おもちゃ図書館の運営

期日	R4	R5	当年度末
利用者数	158	113	137

2	ファミリーサポートセンター事業	市委託	勝本支所
---	-----------------	-----	------

(1)ファミリーサポートセンター運営

新規会員20名の登録がありました。保護者の仕事の都合での預かり支援が54件、送迎支援が111件ありました。

①登録会員数

区 分	R4	R5	当年度末
援助会員	70	79	91
依頼会員	112	117	114
両方会員	7	6	5

②支援実績

区 分	R4	R5	当年度末
預かり	3	6	6
送迎	1	0	12
その他	0	0	0
合計	4	6	18

(2)ファミリーサポートセンター援助会員養成講座の開催

今年度は8/25～9/15の毎週日曜に援助会員養成講習会を行いました。受講者13名中8名が全受講を修了し、援助会員の登録をいただきました。

期日	R4	R5	当年度末
修了者	16	10	8
未修了者	2	2	5
合計	18	12	13

援助会員養成講習会 講師一覧表

	所 属	講義科目	時間 (目安)
1	保育士	保育の心	2時間
2	内科医院	身体の発育と病気	2時間
3	託児所	子どもの世話	2時間
4	臨床心理士	心の発達とその問題	3時間
5	いきいろこども未来課 保健師	小児看護の基礎知識	3時間
6	彦岐消防署	安全・事故	4時間
7	石田こども園	子どもの遊び	2時間
8	栄養士	子どもの栄養と食生活	2時間
9	社協 勝本支所	事業説明	4時間
合 計			24時間

3 放課後児童クラブ事業

市委託

各4支所

今年度も兄弟姉妹が36組と多く登録者は増加しましたが、近年の島内児童数は減少傾向にあります。例年のように1学期の利用は増加していますが、土曜日や学校休業日の利用が減少しました。

①(平日)

区分	R4	R5	当年度末
実人員	107	132	144
利用者数	927	1,167	1,137
開所日数	17	17	17
一日平均	15	17	17

②(土・学校休業日)

区分	R4	R5	当年度末
実人員	47	59	52
利用者数	189	215	173
開所日数	8	8	6
一日平均	6	7	5

4	放課後等デイサービス事業	給付 サービス	郷ノ浦支所
---	--------------	------------	-------

障害児の新規利用は5名増え、利用者数は前年比14%増となりました。高学年になり下校時間が遅くなるため利用しないという家庭もあります。1日の利用が定員の20名になる日も多くありました。

①（平日）

区 分	R4	R5	当年度末
実人員（人）	14	18	23
利用者数（人）	170	230	262
開所日数（日）	16	17	16
一日平均（人）	11	14	16

②（土・学校休業日）

区 分	R4	R5	当年度末
実人員	12	14	17
利用者数	67	82	92
開所日数	9	8	8
一日平均（日）	8	11	11

9. 介護保険事業

※過年度実績は同月3月末で表示
利用者数は月平均値で表示

1	居宅介護支援事業	給付 サービス	郷ノ浦・芦辺支所
---	----------	------------	----------

包括支援センターからの新規依頼、地域福祉課や支所窓口、病院からの依頼により実人員も増加傾向にありました。要介護度別区分では要介護2、4が増加、他は横ばいの利用実績でした。

区 分		R4	R5	当年度末
要介護1	実人員	210	217	212
要介護2	実人員	146	145	155
要介護3	実人員	105	116	115
要介護4	実人員	46	51	60
要介護5	実人員	14	14	13
合 計	実人員(人)	521	543	554

2	訪問介護事業	給付 サービス	各4支所
---	--------	------------	------

新規利用者103名に対し、施設入所・入院・死亡により利用減となりました。介護度の重度化や認知症状の進行により、在宅生活が困難となり施設利用に移行するご家族も増えました。

区 分		R4	R5	当年度末
身体介護	実人員	86	97	94
	回数	746	763	687
	時間	509	559	537
生活援助	実人員	122	146	125
	回数	1,595	1,710	1,494
	時間	1,457	1,535	1,325
身体生活	実人員	65	73	68
	回数	487	522	539
	時間	602	639	633
介護予防	実人員	90	81	82
	回数	504	435	440
	時間	497	429	431
合 計	実人員(人)	362	397	370
	回数	3,333	3,429	3,160
	時間	3,065	3,161	2,926

3	訪問入浴介護事業	給付 サービス	勝本支所
---	----------	------------	------

要介護の重度な方、看取り（ターミナル）ケアなど、自力での入浴が困難な利用者の自宅を訪問し、専用の簡易浴槽を使って入浴をサポートしました。サービス利用により、利用者の清潔を保ち、ご家族の介護負担軽減を図りました。

区 分		R4	R5	当年度末
要介護2	実人員	1	0	0
	回数	1	0	0
要介護3	実人員	2	1	1
	回数	7	4	1
要介護4	実人員	3	4	3
	回数	7	14	7
要介護5	実人員	5	5	5
	回数	28	26	28
合 計	実人員（人）	10	10	9
	回数	42	44	36

4	通所介護事業	給付 サービス	各4支所
---	--------	------------	------

利用者から選ばれる特色あるデイサービスへの転換を掲げ、当年度より利用者の健康維持・介護度改善を図るフレイル予防（個別機能訓練）を実施しました。利用者からは、身体を動かすことで生活意欲に繋がった、日常動作が軽くなったなどの声も聞かれました。

区 分		R4	R5	当年度末
要支援1 ※事業対象者含む	実人員	29	23	24
	利用者数	176	142	141
要支援2	実人員	16	15	20
	利用者数	101	107	123
要介護1	実人員	96	99	97
	利用者数	855	910	852
要介護2	実人員	70	70	66
	利用者数	644	627	627
要介護3	実人員	59	66	51
	利用者数	539	670	428
要介護4	実人員	19	24	30
	利用者数	162	218	297
要介護5	実人員	5	6	4
	利用者数	41	55	44
合 計	実人員（人）	294	303	293
	利用者数（人）	2,518	2,729	2,512
	開所日数（日）	25	26	26
	一日平均（人）	25	26	24

通所介護フレイル予防（個別機能訓練加算状況 R7.3月末時点）

	実利用者（名）	実施率	備 考
要介護1	97名	71%	
要介護2	66名	65%	
要介護3	51名	78%	
要介護4	30名	53%	
要介護5	4名	75%	
合計	248名	69%	

5	ゆうゆうお達者クラブ事業	給付 サービス	郷ノ浦・芦辺支所
---	--------------	------------	----------

①郷ノ浦（大島）：島外転出や要介護認定を受ける利用者も増え、実人数は減少傾向ですが、身体介護が必要な利用者が徐々に増えました。

（原島）：利用者がいない為、昨年7月より休所しました。

区分	R4	R5	当年度末
実人員（人）	11	10	7
利用者数（人）	32	35	24
開所日数（日）	6	5	4
一日平均（人）	5	7	6

②芦辺：利用者数は横ばい状態ですが、一日平均15名で毎日の機能訓練体操の効果もみえ、継続して介護予防体操を実施しました。

区分	R4	R5	当年度末
実人員（人）	66	70	65
利用者数（人）	387	410	376
開所日数（日）	26	26	26
一日平均（人）	15	16	15

6	福祉用具貸与事業	給付 サービス	芦辺支所
---	----------	------------	------

体調の変化により長期入院など、サービス再開の延期や解約されるケースが多くありましたが、新規利用者（毎月約10件）で増加傾向にありました。

区 分		R4	R5	当年度末
要支援1	実人員	33	39	50
要支援2	実人員	64	79	81
要介護1	実人員	110	111	126
要介護2	実人員	89	92	99
要介護3	実人員	83	93	94
要介護4	実人員	42	47	49
要介護5	実人員	16	17	14
合 計	実人員（人）	435	478	513

7	福祉用具販売事業	自主	芦辺支所
---	----------	----	------

令和6年4月の法改正により、多点杖や歩行器など一部の用具で貸与・販売の選択制が導入され、今まで貸与だったものを購入される利用者が約2割が増加しました。

	R4	R5	当年度末
腰掛便座	5	5	5
入浴補助用具	8	9	8
簡易浴槽	0	0	0
移動用リフトつり具	1	0	1
自動排泄処理装置交換可能部品	0	0	0
固定用スロープ	0	0	13
歩行補助杖	0	0	2
合計	13	14	29
利用件数（人）			

10. 施設管理

※過年度実績は3月末で表示

Ⅰ	福祉センター等指定管理事業	市指定管理	各4支所
---	---------------	-------	------

地域福祉活動拠点施設として、吉崎市より社協が指定管理業務を受けて、住民が利用しやすく施設の整備、美化及び健全な運営管理に努めました。(指定管理期間 R4.4.1～R7.3.31)

(1)福祉センター利用状況

①郷ノ浦デイサービスセンター ※施設の一般貸出はありません

②勝本町かざはや (単位：名)

	ゲートボール場	キッズゲレンデ	会議室等	一般入浴	合計
R4	3,484	38	7,145	2,590	13,257
R5	4,317	16	8,284	3,515	16,132
当年度末	3,084	19	8,842	3,600	15,545

③芦辺町つばさ

	ゲートボール場	イベントハウス	会議室等	一般入浴	合計
R4	—	16	9,924	3,219	13,159
R5	—	10	13,924	3,250	17,184
当年度末	—	5	15,763	2,709	18,477

④石田町総合福祉センター

	生きがい広場	花雲亭	会議室等	一般入浴	合計
R4	16,431	54	85	—	16,570
R5	15,226	10	117	—	15,353
当年度末	14,693	12	111	—	14,816

(2)吉崎市避難所の開設時の受入状況

①R6.8.16(金) 22:00～24:00 勝本浦一部地域の停電により避難者受入

	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	当年度末
世帯数	—	3世帯	—	—	3世帯
人数	—	7名	—	—	7名

②R6.8.29(木) 9:00～8/30(土) 10:00 台風10号接近により避難者受入

	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	当年度末
世帯数	—	20世帯	33世帯	—	53世帯
人数	—	25名	46名	—	71名

③R6.11.1(金) 15:00～11/2(土) 9:00 大雨警報(台風21号)により避難者受入

	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	当年度末
世帯数	—	4世帯	—	—	4世帯
人数	—	8名	—	—	8名